

—「公」×「民」で創る新しい旭—

公民連携のまちづくり

市では、誰もがウェルビーイングを実感できるまちを目指し「チーム旭でまちづくり」を合言葉に、企業や大学、団体などの多様な主体が持つ強みを生かした、公民連携によるまちづくりを推進しています。



旭市

- 公共性、信頼性
- 地域とのつながり
- 公共インフラなどの資源

強み



企業や大学など

- スピード感
- 柔軟な発想、アイデア
- 専門的な知識・技術

強み



地域課題の解決
地域活性化

市民サービスの向上

社会貢献活動の推進



公民連携は、ぼくたちのまちをもっとすてきにするため、**市の考えに「いいね！」**って

思ってくれる民間事業者などと**一緒にまちづくりに取り組んでいくことだよ**♪

互いに**知識やアイデア**を持ち寄ったり、**得意なこと**を生かしたりして一緒に取り組

むことが、複雑で多様化する**地域課題を解決するため**にはとっても重要なんだ！🎵

「公民連携」とは？

「行政（公）」と「企業や大学、団体など（民）」がパートナーとなり、協力して地域の課題解決や活性化、市民サービスの向上などに取り組むことです。
なぜ今、公民連携が必要なの？

人口減少やデジタル化の進展など、私たちを取り巻く環境は日々変化しており、市民ニーズも複雑・多様化しています。

そのような状況の中、行政の力だけでは対応が難しい課題もあるため、企業や大学、団体などが持つ知識・技術・アイデアなどを生かして、地域課題の解決に取り組んでいくことが必要となっています。

「公」と「民」をつなぐ
ワンストップ窓口を開設

民間事業者などから、公民連携に関する提案などを受け付ける窓口として、4月から「公民連携デスク」を設置しました。地域課題などの解決に向けた提案・相談の受け付け、民間事業者と担当課との連絡調整、公民連携に関する情報提供などを行っています。

また、公民連携について、市の基本的な考え方をまとめた「旭市公民連携ガイドライン」を市ホームページで公開しています。



問い合わせ先

公民連携デスク（企画政策課企画調整班内）

☎ 62・5307

みらいあさひ協議会



立ち飲み屋台「スタンドtemp」

「生涯活躍のまち みらいあさひ」から市中心部への波及効果を目指して活動する、行政・市民・事業者などで構成する組織。手作りの移動式屋台を使ったマルシェや公園での朝市など、人のつながりを生み出すイベントを開催しています。



みらいあさひ Instagram



みらいあさひ食育DAY

隔月開催イベント

日曜朝市^{プラス} ~ちょっと外で朝ごはん食べてみませんか?~

日時/5月24日(日) 午前8時~

場所/旭文化の杜公園

内容/飲食提供、物販販売

◆イベント情報はInstagramをチェック



インタビュー!

Interview!!

みらいあさひ協議会 永井 大輔さん

~自分たちの暮らしは、自分たちで面白くする~

人口減少など、まちにたくさんある難しい課題は行政が解決するものと思われがちですが、民間や市民が「自分ごと」として参加することが大切です。

「一緒になって汗をかく」そうすることで、もっと住み心地の良い、面白い場所に変わっていくはずですよ。

私たちが目指す公民連携は、単なる業務委託ではなく、行政と民間が互いにリスペクトする「対等なパートナー」として

強みを出し合い、時には議論しながら一緒に地域の質を上げていく、そんな熱い関係です。何より大切にしているのは「課題を解決する」という後ろ向きな姿勢ではなく「こんなまちになったら楽しいよね」という夢を共有することです。

皆さんには、まずは気軽に地域のイベントをのぞいてみて、面白そうだなと思ったら、次は一步踏み込んで企画に参加してみてください。



Profile

公民連携によるまちづくりの重要性を唱え「みらいあさひ」と「おひさまテラス」の企画・運営に携わる。

令和6年に市内に法人を設立し、豊かな暮らしづくりに取り組んでいる。

多世代交流施設 おひさまテラス



イオンタウン株式会社指定管理者となり運営しています。ワークショップやコラボ企画など、民間事業者ならではのアイデアで、子どもから大人まで楽しめるさまざまなイベントを開催しています。



健康にまつわる病院とのコラボイベント

CCDプロジェクト

CCD=Cities Changing Diabetes (都市にまん延する糖尿病の克服)



千葉大学医学部附属病院と、ノボ ノルディスク ファーマ株式会社と協定を結び「住んでいるだけで健康になれるまち」を目指し、糖尿病の発症予防と重症化予防に取り組んでいます。



走り方・ウォーキング教室

千葉工業大学との 域学連携プロジェクト

令和8年度 スタート

千葉工業大学の学生・教員と、市・企業などが協力して地域課題の解決に取り組む活動です。市内での調査・研究を通して、学生の学びや社会貢献にもつなげます。

包括連携協定



健康、福祉、観光、防災など、複数の分野で、市と連携して取り組みを行う事業者などと協定を締結しています。